

婦人部結成の輪を広げよう!

170名が集う

第8回民謡舞踊研究発表大会開催



発行所

千葉市千葉港4番2号
 千葉県中小企業会館4階
 千葉県商工会連合会内
 千葉県商工会婦人部連合会
 電話 0472 (42) 3361

去る二月二十三日、野栄町営国民宿舎のさか望洋荘において恒例の第八回民謡舞踊研究発表大会が史上最高の参加を得て盛大に開催された。



大会風景 のさか望洋荘にて

浦安市 大規事務局長提供

去る二月二十三日、野栄町営国民宿舎のさか望洋荘において恒例の第八回民謡舞踊研究発表大会が史上最高の参加を得て盛大に開催された。

大会は、小川八郎野栄町長、松尾火災共済協同組合常務理事石井県連副会長大野県連専務理事、柴田千瀨町商工会長、片岡八日市場市商工会長を来賓に迎えて県下二十婦人部、一七〇名が参加して開かれた。

今回は毎年実施している休暇センターが改装工事のため会場を野栄町に移しての大会でしたが遠方にもかかわらず予想以上の参加を得て五時間にわたり五十五曲が演じら

紙上講習会

働く女性の健康管理

講師 医事評論家 杉 靖三郎

わが国では、今日、「人生八十年」の時代（平均寿命、女八十、男七十五で世界一の長寿国）、出産育児を終えて、女性は家庭から職場へ進出している。現在、働く女性（女性雇用者）は、約一、五〇〇万人、十人に六人は夫がある。その主力はパートタイム、マードが、勤め人も次第に多くなりつつあり、二十世紀に入ると、女性の勤め人は、働く人の四〇％に達するとみられる。

それ、この三月、国会に「男女性雇用平等法」案が提出される。その骨子は、①女性の採用、昇進、定年など、男性と差別してはなら

ない。②女性の深夜作業禁止や生理休暇は、原則として廃止する、というものである。①は、当然のことと誰もが考えるであろうが、②は、女性保護の立場から、どうかと思う人も少なくないであろう。だが、この①も②も、欧米の文明国では、すでに行われているのであって、②の深夜作業の禁止や生理休暇の認められている国は、どこにもないのである。

昔は、女性は筋力が弱い（男性の七〇％）ので、弱き者、汝の名は女性なりといわれていたが、しらべてみると、女性は持久力が強く、あまり強くない力仕事なら、男性よりも長つゞきできることがわかった。これは、副腎皮質が男性よりも平均して二〇％方も大きく、そこから分泌されるスタミナ、ホルモンの分泌力も強いからであり、これがまた、女性が男性より五年以上も長生きするゆえんだとみなされている。



こんなことから、戦後、科学技術の発達によって、省力化が進み、あまり力仕事を必要としなくなっ

て、「女性でもよい」というよりは「女性の方がよい」という時代がひらかれたのである。また、月経も、生理的現象で、生理困難は、精神のつくりものであり、ふつうに働くための障害ではなく、かえって、適当に体を動かすことによつて、生理困難は軽快するということが知られた。

わが国では、女性は家にとじこもっていることが多かった戦前には、三十代の後半になると、ほとんどの人がいわゆる更年期障害に苦しんだが、女性解放とともに、更年期障害に悩む者は、一〇％以下の特別の病気の場合だけに激減してしまつた。そして、今日では、四十代から五十代の女性は、見たところも若くなり、体力テストしてみると、少なくとも十五年方若返り、精神的にももつとも安定している（ホルモン・バランス）ことが知られている。

だから、「産出性」の働きの終る四十代から以後は、「働く人」としての男女差別はない、というのの事実である。したがって、労務管理も健康管理も、大体目標であるといえるわけである。職場での労務管理は、労働基準法でも安全の限度がきめられており、特別の場合以外は、心配はないが、問題は、

一昼夜の間の健康管理である。

この頃、どうも調子がわるい、疲れやすい、何をするのもおつくだ、イライラする、元気が出ない、食欲もなく、便通もよくない。……といったことを訴える人が多い。これを「不定愁訴」とよび、半健康の症状である。

では「健康」とは、どんな状態かというのと、どこも痛くも苦しくもない、仕事することが苦にならず疲れにくい、働いたあと心も体も気持ちよく疲れるが、休憩したり一晩よく眠ると、次の朝は爽快になる。食欲もよく便通もよく、ぐつすり眠れる、という状態である。昔から「まめに働け」（心も体も豆のように動く）、「快眠、快食快便」が、健康の証拠である、といわれている。

現在の医学でも、健康の条件として、「よく体を動かす（運動）よく食べる（栄養）よく休み、よく眠る（睡眠、休息）の三本柱」が立てられており、そしてこの三本柱を一日の生活のリズム（バイオリズム）に乗せることが必要であるとされている。たとえば、朝は六時起床、一時体を動してから朝食、昼間仕事（昼食）、夕方六時夕食、十時頃に就寝というの

が基本になっている。夜ふかしの朝寝坊、昼ブラブラしていて、夜働くというのは、バイオリズムを乱だし、この不規則な生活をつづけていると、半健康から成人病が芽を出すことになる。

とくに、注意すべきは、働き方である。まめに(身も心も一つにして)働いていれば疲れにくいのだが、いやいややったり、心配事をしたり、気を使ったり、イライラしながらやると、ストレスがたまり、心身症(心と体の働きがバラバラになる)をおこすことになる。

＊

だから、ストレスの解消が必要だが、これはたゞ遊び呆けているのでは、かえって悪化してゆく。働いて疲れた時など、ただ寝ころんで休んでいるよりも、何か体を動かす、軽い体操か、散歩がよく、休日には、何かスポーツをやるのがよい。(「スポーツ」とは、もともと、デイス(離れる)・ポーツ(職場)で、職場をはなれて、野外に出て、思いのままに体を動かす、という意味である。)それから、自閉的、引込み思考もよくない。愉快に話し笑えるような友だちをもつことも、人間疎外の今日、職場でも、家庭でも必要であ

る。

今や健康法や健康食品がブームになっている。スポーツ用具もたくさん出廻っている。広告を見ると、どれもよいようなことが述べられているが、気晴らし(レクリエーション)としての効果はあるだろうが、どれか一つか二つを選んでやってみて、自分で効果があるかどうかを試しながらやるべきである。

最後に、健康管理とか健康法というものは、自分の調子をみながら、自分でコントロールしてゆることが必要で、流行を追ってやるのはよくない。むしろまずやっつけてはいけないことをやらないようにすることが大事である。この意味で、杉田玄白の「養生七不可」(養生のすべからず七ヶ条)を紹介しておこう(意訳)。

- 一、きのうの失敗を悔やむな
- 一、あすのことを思いわずらうな
- 一、飲み食いを過ごすな
- 一、ごちそうは、なるべく食べるな
- 一、用のないのに薬をのむな
- 一、セックスを過すな
- 一、毎日まめに働き怠け心をおこすな

(以上)

県内商工婦人の団結に称賛

当番県として重責果たす

東日本地区商工会婦人部指導者研修会閉幕

昭和五十八年度商工会婦人部指導者研修会(東日本地区)が全国商工会連合会、全国商工会婦人部連合会の主催で九月十二日～十四日鴨川市の鴨川グランドホテルにおいて、県内外より百七十名の参加を得て開催された。

第一日目は、全国商工会連合会東専務理事による開催の挨拶ではじまり、千葉県知事沼田武、全国連副会長、県連会長菅生義一、鴨川市長長谷川浩一、県商政観光課長村田富士雄、鴨川商工会会長鈴木



清ら来賓の祝辞があり、続いて福山全婦連会長から「全婦連の活動状況等について」また勝股県婦連会長から「県婦連の活動状況等について」それぞれ概況報告が行われ引き続き各通産局管内代表者より活動事例発表があった。引き続き地元弁護士堀美雅子氏による「はたらく女性」と題しての特別講演が行われた。

二日目は教育コンサルタント河村孝次氏による「婦人部組織の再開発と心の深耕」について基調講演がなされたあと、二班に分かれ商工会婦人部組織問題を中心に熱心に討議がなされた。ついで「活力ある商工会婦人部組織のために」と題して、全体討議がなされた。三日目は、移動研修として天津小湊町商工会山田副会長より「外房地域における産業立地問題と将来について」の説明を受けたあと、天津小湊町前商店街等を視察して、三日間にわたる研修が盛況裡に終了した。



鴨川市鴨川商工会
一婦人部

高山部長

私共婦人部は、昭和五十七年十一月に発足し一年三ヶ月を経過致しました。現在私共では、部員増強をする前に現部員が和を図り、新部員が加入しやすい環境造りを重点にしております。昨年九月には他婦人部の活動状況を研修するため神奈川県二宮町商工会婦人部との交換会を実施しました。

役員会としては、私共の部員数が二十名と少なく、全員参加を目的としているため毎月第三水曜日を定例会として午後七時から開催、特別な議題が無い場合は、カラオケ教室を行っております。

また本年度は初事業が多く、青年部事業「ヤングの集い」、「羽根つき大会」に協力、三回に亘る講演会の開催を行いました。

ヤングの集いでは模疑店を出店、羽根つき大会では「おしるこ」を提供し好評を博しました。今後私共は背のびせず、きめ細かな活動をし、地域における商工婦人として、組織強化を図りたいと思っております。



山田町商工会
一婦人部

喜多見部長

私たち商工会婦人部は、昭和三十八年四月に設立され、今年は成人式を迎えました。過去には県主催の民踊コンクールにおいて表彰されたこともあり歴史の古い婦人部です。現在、部員数は百三十八名で役員十九名からなっております。

年間の事業を申しますと、通常総会の開催、先進地視察を兼ねた親睦旅行、専門講師を招いての講習会、レク活動としてのカラオケ等を楽しむ会は、毎年定例のように行なっております。

今年の事業をふりかえってみますと、講師菊池桂子先生を招いての講習会、沼津商店街の見学を兼ねた土肥温泉への親睦旅行、全国連東日本大会への参加、空港見学と全農乳業見学を含めての成田ビューホテルでのテーブルマナーを開催し、五十八年度の事業を終了しました。

婦人部活動に対する国からの補助金も毎年増額されておりますし、それが少しでも商工会婦人部の資質の向上、組織の拡充強化につながるものとなるよう努力したいと存じます。



本市納商工会
一婦人部

鈴木部長

「いらつしやいませ」、「有難うございます」また道でお逢いすれば「何時も御世話様でございます」と低姿勢でおじぎをするのが私達の日常生活でございます。また笑顔も唯一の商店婦人の看板です。裏方で何が有りましょうともです。加えて帳簿記帳も、家族の健康管理も、子供の非行を防ぐ事も、お姑さんと摩擦しないようにも、ワ

ンマン御主人の後始末等も、まだまだ有りません。「母親を見て縁を結べ」の譬へを忘れて、いらぬ気くぼりと怠けたならば商店に嫁さんの来手はございません。今から二、三年前になりませんか？商工会の役員さん指導員さんよ

り「何とか婦人部を設立したいが一つ世話やきを」とお声を掛けられたのですがしばらくは即答も出来ず逡巡の状態を過しました。然し個々で悩むより、グループで智慧を持ちより輪を持つ事で気心がかようならば、営業にもきつとプラスになるはずと、くわえて昨年の第七回の民舞大会での皆様方の躍動の姿にもしげきされて婦人部の実現に踏み切りました。

早速商工会職員さんのお骨折と企業経営の奥さん方の暖い御協力で昭和五十八年五月十九日晴れて本納商工会婦人部が設立されました。総会にて役割り規約、予算、行事がきまり幼いながら一步踏みしめたところです。ただいま30名と云う小規模ながら講習、研修毎に殆んど全部員の熱心な参加で心を暖め合って部長の無力など意に介しません状態です。

然し十年一日の様な平穏な田舎街に両隣の都市の大型スーパーがあたりを掛け厳しい経営となつて居ります。なぜか人情豊かな我が地元には、街の前進に何か欠けて居る様です。私達婦人部は此の際どの様な形の協力で商工会の活性に寄与したらよろしいかむずかしい課題です。でも一つだけ明るいニュースを

婦人部活動

お知らせします。我が郷土に古くから伝承された本納小唄を発起人の努力で茂原本納音頭として民謡歌手の原田直之さんからポリドールレコードに吹き込んで頂き、名取りの若柳光姿さんが振付なされて、昨年七月十日に地元中学校体育館にて両先生の、生の御指導を仰ぎながら盛大な発表会を催しました。

以上のような未熟な本納婦人部でございますので御先輩の皆様方に何分の御指導の程御願ひ申し上げます。



富津市富津商工会
一婦人部一

小沢部長

私共富津商工会婦人部は富津商工会長をはじめ、商工会役員事務局の協力を得て、昭和五十六年十一月十七日会員一七三名で発足いたしました。理事会は隔月に理事さん方の親睦を計りながら色々な計画を立て実行しております。例えば研修会、講演会、研修旅行等ですが、このほか商工会主催の講習会等にも出席し、これを伝達講習会で発表したり、婦人部会報にのせたりして会員全部に出来る限

り情報を流す様に心掛けております。当地も大型店問題、地元経済基盤の再編成、埋立地の問題、東京湾横断橋の大プロジェクト等大きな変化の波が高まっております、従って、私共商店も大きな影響を受けることは必至と思われまます。この時に私等婦人部の地位の向上のためにも各種団体と交流を深め、視野を広め、教養を高め大きな変化に対応出来る様に心掛、快適な街づくり、繁栄する商店街づくりに一九となり意欲的な活動を続けてゆきたいと思っております。



夷町商工会
一婦人部一

実方部長

私達夷町は、人口八、五五一の三ヶ町村合併の小さな町でございます。婦人部は五十六年十二月二日に、部員三十名、部長一名、副部長二名常任委員四名、監査委員二名で発足致しました。私如き者を部長にと選出下され、その責

特集(3)

わが街の

任の重さに心を痛めておりました所、幸いに二月二十二日町の消費者懇談会が持たれ、その話合いの中で私達の目的の一つの道を掴む事が出来ました。部員の心の和、そして地域の人達の輪を大きく広げる事をテーマに致しました。八月に三名の新規加入者を迎え事務局の御世話で栃木県小川町商工会を参加者二十八名でお尋ね致しアユの中食の美味しかった事、そして益子焼の共販センターで、それぞれの趣味のお土産を手にし心豊かな一日を過しました。講習会は二回開催しました。出席者も多数で熱心な発言もあり有意義でした。奉仕活動として駅前駐車場の清掃、ふる里祭りの万国旗保管等を致しました。県婦連の主催する行事には全部参加致し、先輩の皆様の御指導のもとに商工会人としての知識教養を高めて一生懸命地域に貢献いたす所存でございます。

宜しくお願い致します。



栗源町商工会
一婦人部一

斎木部長

栗源町商工会婦人部は昭和三十九年一月に結成されました。当初は部員の数も八十三名だったものが現在は四十三名となっております。部員の加入運動を行っても働き盛りの人達はなかなか都合へも出られないという事であつてくれず伸びやんでおります。

事業と致しましては、商工会の協力により講師を招へいして講習会を年に二乃至三回開催し部員の教養の向上を図っております。

又県連合会の指導による商工会婦人部月間の行事「奉仕とふるさと運動」の一環として毎年老人ホームの慰問を行つて参りました。その外には県連合会の開催する婦人部指導者講習会や民謡舞踊研究発表大会等に参加すると共に商工会の行う「ふるさと祭」等の行事に協力した事業を行つております。昭和五十六年には婦人部組織化十五周年記念式典に全国婦人部連合会長の表彰を頂きました。この栄誉をけがさない様親睦を図りながら研修事業を中心とした各種事業を推めて参りたいと思ひます。



習志野市商工会
— 婦人部 —

稲垣 部長

習志野市商工会婦人部は、五十七年十一月関係諸氏のご尽力により、部員数二十四名で産声をあげました。以来一年三ヶ月部員は現在五十名をこえ、月一回の例会をはじめとして各種事業にも、熱心に参加、女性経営者や経営者の妻として、又は地域社会人としての資質の向上のために努力しており部員の意気は大きな高まりをみせています。

今後とも婦人部本来の目的を見失うことなく、部員一同互に協力し、一層組織の強化と、地域商工業発展の礎となる様工夫努力する所存です。

主な事業報告

- 一、「設立記念チャリティTシャツ販売」テーマ「ふれあおう心と心」収益金約五十万円を社会福祉協議会へ寄付、同会より表彰さる
- 二、講演会「女性と健康」千葉大学教授高見沢裕吉先生、「リーダーシップと若い人の気持」千葉大学教授四宮晟先生、「女性と法律」弁護士渥美雅子先生

- 三、視察「浅草おかみさん会」指導、千葉銀行経営相談所長横田博之氏
- 四、その他「市長を囲む会」「話し方教室」シリーズ六回、納涼会、庭園美術館見学、新年会等々
- 五、予定「幕張メッセ構想を聞く」三月

先輩よろしく！婦人部^{ぞく}誕生 新設婦人部紹介

大多喜町、芝山町、袖ヶ浦町袖ヶ浦、干潟町

完全結成運動の結果、五十八年度は九商工会に婦人部が誕生しました。商工会活動に婦人部は不可欠。婦人部の存在意義を再認識し完全結成への飛躍の年として、未設置商工会の勇断を願う。今回はつぎの四婦人部に登場していただきました。



大多喜町商工会
— 婦人部 —

阿部 部長

大多喜町商工会婦人部は発足が



芝山町商工会
— 婦人部 —

関根 部長

私共の婦人部は、昨年十一月二

日、視察「浅草おかみさん会」指導、千葉銀行経営相談所長横田博之氏
起人が中心となつて昨年十月設立
総会が開かれました。五地区より
の応募部員一〇四名です。長たる
素質もなく商工会への認識もなかつた私が部長役を受ける事になり
まして戸惑うばかりですが事務局
のお世話と役員さんの御協力に支
えられて設立早々親睦を兼ねた視
察旅行を致しました。一月には商
工会事業の講習会を協賛させて戴
き接客術や人生論等勉強致しまし
ました。役員会は必要時に致しており
ますので年度末役員会に備え五十
九年の事業計画に思いを致してお
ります。町や商工会事業への参加
につとめる事。経営に関する知識
技能の勉強会。健康管理のための
講習会。舞踊グループの創設。親
睦会等ですが役員さんの御意見も
お聞きできめたいと思います。
大役で覚束無くおりましたが努めあ
げなければと思っております。
御指導よろしくお願い致します。



袖ヶ浦町袖ヶ浦
— 婦人部 —

鈴木 部長

りさせていたゞきました袖ヶ浦商

十二日、部員数百六名と云う大所
帯で発足致しました。
初年度は、何分にも時間的關係
もあり、まだ運営方針とか、事業
活動等何から手を付けて良いやら
全く暗中模索の状態ですが、内部
組織を固める意味で、役員意識
昂揚をめざし、各自の仕事の受持
ちと責任区分を明確にするため、
行事内容によって、研修的なもの
と、親睦的なものと大別して、指
導部と厚生部を構成致しました。
その上、部員数と地理的關係を
踏まえて、十二のブロックを作り、
各ブロックに役員一名を配属して、
中央と末端の中継役としてコンパ
スの働きをしてもらい、放射状に
輪をつくって連絡網の強化を図る
事にしました。
輪は和につながる、部員相互の
心のふれ合いを大切に、何よりも
コミュニケーションの行き届いた
情の通い合った、あたたかい部会
に育って欲しいと願っております。

工会婦人部は、昭和五十八年十二月十六日に設立されました。初代会長に選任されました私は只々戸惑うばかりです。

これからは先輩皆様のご指導とお力をお借りして、良い婦人部に育て、行きたいと思つて居ります。事業と申ししましても後三ヶ月しかございません、丁度確定申告の時期になつて居りますので、税務の研修会を行う計画をして居ります。

これからは商売の蔭にかくれた婦人パワーをどの様に伸ばして行くか、皆様のお智慧をお借りしたいと思ひます。



千潟町商工会
婦人部
部長
石毛部

私達が住んでいる千潟町は幕末の偉人大原幽学先生の遺跡と、みのりの千潟八万石で知られ人口九千少々ですが人情共に豊かな町です。このたび私達千潟町商工会婦人部は五十八年十一月二十八日会員約五十名を以つて発足致しました。十一月七日設立発起人会から僅か二十日余りですが皆さん一生懸命連絡を取合いながらどうか設立

結成の運びと相成りました。部員も比較的若手奥さん方が中心に組織されております。はからずも部員の皆様のお言葉に甘じていたらぬ私が初代部長に選出下さいました。先輩婦人部の皆さん方の活動を手本として頑張つて行きたいと思ひます。どうぞ宜敷くお願い致します。

初事業としてはお正月二十四日に女性講師荒金啓子先生による「話し方の技術(話術と接客)」と題し講演会を開催し一般聴講者を含め大勢の参加者を得ました。又部員による新年会も和気あいあいの裡に相互の親睦と交流を深め有意義でした。誕生して未だ三月余りですが今後事務局の皆さんの指導により名許りの婦人部で終らぬ様部員同志仲良く協調活動出来る婦人部で在りたいと念願しております。スタートして四ヶ月、千潟町商工会婦人部をよろしく!!

「社会一般の福祉の増進」の意味するところは、町役場の福祉行政の肩代りを商工会が行うものではなく、お祭りや、町の美化緑化、観光事業のお手伝いなどということで、例えて言うなれば「お祭りでございます」。私のまち八日市場市では、百年程前から続いている

よかっぺ祭り街づくり

福祉活動を中心に 八日市場市商工会婦人部



事例研究コーナー

る「祇園祭り」がありますが、市ではまちの活性化を図るため「よかっぺ祭り」をはじめました。これには、市の後援のもとに商店街、青年会議所、青年部婦人部、農協青年部、教育委員会、PTA、他六団体が参加しております。この祭りに参加することによって私達婦人部が、「まち」をよくし地域の魅力を増大し、自分達のまちに住んでよかつたなあと考えるまちづくりを果していくことであります。学校を出ても都会に出ないで、自分達のまちに住んで仕事をして、

ここに骨を埋めようという、そういう人を生み出す。これが商工会並びに青年部、婦人部がやらなくてはならない社会福祉だと思ひます。昨年八月に五回目のよかっぺ祭りが二週間にわたり盛大に行われ婦人部は踊り、飲物の接待、チャリティーバザーを行いました。婦人部のチャリティーバザーは、市民の皆さんに充分にPRされておりますので、二時間たらずで全商品が売り切れるという盛況でした。部員の皆さんや一般の協力品七百点、婦人部手芸仲間数人でパ

ナミ・メタリックヤーンで結び編んだ蝶々三百等がありましたので、売上金は昨年より多く二十二万円の売り上でした。五万円を市福祉課へ寄附をさせていただきました。また商工会館が建設される予定になりましたので、売上残金を会館完成された時の婦人部研修室の備品購入のために、積立を致しました。

今年も第六回目の市民よかつべ祭りの実行委員会に婦人部も参加し、市民上げての祭りに積極的に協力し、心と心のふれあいを大事にし住みよい「まちづくり」に頑張っております。(部長勝股歌子)

婦人部組織率65%に

九商工会に婦人部誕生す

五十七年度より県連と県婦連では県内完全結成を目標に婦人部設置運動を展開しております。この運動は今や東通管内都県連をはじめ全国で活発に展開されております。県内でも五十八年度に左記の九商工会で婦人部が結成され、積極的に活動されております。

(カッコ内は部長)

- 沼南町商工会 (野能たき子)
- 茂原市本納商工会(鈴木 愛子)

- 大多喜町商工会 (阿部 常)
- 芝山町商工会 (関根 つね)
- 千潟町商工会 (石毛 満枝)
- 富浦町商工会 (小泉 つる)
- 八千代市商工会 (木田 キミ)
- 袖ヶ浦町袖ヶ浦商工会(鈴木 幸枝)
- 飯岡町商工会

鎌ヶ谷市海老原部長ら表彰

昭和五十八年十一月二十五日東京渋谷NHKホールで、商工会危機突破、第二十三回商工会全国大会が開催され、経営改善普及事業に関する功労者等の表彰が行われた。

(本会関係者等は次のとおり)

- 一、中小企業庁長官表彰
御宿町商工会婦人部
鎌ヶ谷市商工会婦人部
部長 海老原綾子
- 二、全国商工会連合会会長表彰
沼南町商工会婦人部
酒々井町商工会婦人部
部長 京増 さく

短歌

俳句

ひたに燃え 旭市 石橋 恵子

◎墨絵なす山頂に千木の姿
霧晴れゆるける優しさに建つ

◎椎小枝焰となりてひたに燃え
傍へに櫓木は組まれつつあり

◎しろふさ水仙三寒四温を咲き
続け甘き清しき香のくゆりたり

◎花透ける空も美しさくら花
重なるかげりはさらに美しき

◎御手御足に補ひ跡のあまたある
十一面観音のいとけなき笑み

◎くろがねのなみよるふ雲焼け
ゆけば仄かに裾を茜けぶらふ

◎夕闇の茶の木の籬ゆ湧くごとき
絲切り蜻蛉たゆたひて飛ぶ

◎客に合せ冬物商ふ時間早し
夕風しみひに袖口にありて

◎北風の舞う小さき庭に春を見たり
御宿町 岡村 良子

◎福寿草 ひそやかに芽ぶきて
福寿草 移し植えたる 福寿草の花

◎ピニールかと思まごう細き芽の
移し植えたる 福寿草の花

◎働きて働き抜きし姑なれど
病に伏しても 衣縫うしぐさ

◎病む姑は何を縫い給うか
萎えたる右手を連れ来て押へる如し

富里村 相川せき子

◎明るさの澄んでひびきぬ雪解水

◎降るたびに記録作りて二月雪

◎春雪のどつと落ちたる軒端かな

☆編集後記☆

▽東日本地区指導者研修会は、県下婦人部の積極的協力により好評裡に終了しました。ここに厚く御礼申し上げます。又第八回民舞大会も例年になく多数の参加を得て活気に満ちた大会となりました。▽今年甲子の年にあたります。万物の変化する年ということだそうです。六〇年完全結成を目指し一大発展の年にしたいものです。皆様のご協力をお願いいたします。編集委員長 勝股 歌子

- 委員 坂本 圭子・海老原綾子
京増 さく・荒井 ふさ
石井 宗子・田中 敏
相川せき子・喜多見邦子
緒形登美子・飯島 喜代
村田八重子